

表紙の表面

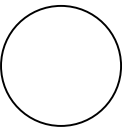
発給団体

国際保証組織

### A T A カルネ

物品の一時輸入のための通関手帳  
物品の一時輸入のための通関手帳に関する通関条約  
一時輸入のための条約

(カルネに記入する前に、裏表紙の裏面の注意書を読んで下さい。)

A T A カ ル ネ	A. 名義人及び住所	G. 発給団体記入欄 表紙
	B. 使用者*	a) カルネの番号 <input type="text"/> 続き用紙番号: .....
	C. 物品の用途	b) 発給団体
		c) 有効期限 ..... / ..... / ..... 年 月 日 (当日を含む。)
P. このカルネは裏表紙の表面に記載された団体の保証に基づき、次の国 / 関税地域において使用することができる。		
このカルネの名義人及び使用者は、仕出国 / 仕出関税地域及び輸入国 / 輸入関税地域の法令を遵守する責任を負う。		
H. 出発地税関による証明 a) 総合物品表の次の品目番号について 7 欄に記載するとおり、識別記号が施された。 ..... b) 物品は* 検査された      検査されなかった  c) 整理番号* .....		I. 発給団体の権限のある職員の署名及び発給団体のスタンプ ..... / ..... / ..... 発給場所及び日付 (年 / 月 / 日)
d) ..... / ..... / ..... 税関 場所 日付 (年 / 月 / 日)      署名及びスタンプ		J. × ..... × 名義人の署名

使用後は、直ちに発給会議所に返却すること。

\*必要な場合に記入のこと。

表紙の裏面

A.T.Aカルネ

総合物品表

品目番号	品名並びにもしあれば 記号及び番号	個数	重量又は数量	価額*	原産国**	税関記入欄 識別記号
1	2	3	4	5	6	7
合計又は小計						



\* 別段の定めのない限り、カルネの発給国 / 発給関税地域におけるその通貨による商業的価額。

\*\*原産国が、カルネの発給国 / 発給関税地域と異なる場合の原産国名 (ISO 国名コードによる国名を表示のこと。)

一時輸出の行われる国 / 関税地域の税関が使用する。

A. T. Aカルネ

カルネの番号

輸 出	1. 総合物品表の品目番号 ..... .....の物品は、輸出された。			7.  
	2. 再輸入免税のための最終日* 年 / 月 / 日      /      /      /			
控 え 番 号	4. .... 税関	5. .... 場所	6. .... / ... / ... 日付 (年 / 月 / 日)	署名及びスタンプ
	3. その他の事項* .....			

再 輸 入	1. 総合物品表の品目番号 ..... .....の物品で、 このカルネの輸出証書番号 ..... により一時輸出された物品は、再輸入された。*			6.  
	2. その他の事項* .....			
控 え 番 号	3. .... 税関	4. .... 場所	5. .... / ... / ... 日付 (年 / 月 / 日)	署名及びスタンプ
	3. その他の事項* .....			

輸 出	1. 総合物品表の品目番号 ..... .....の物品は、輸出された。			7.  
	2. 再輸入免税のための最終日 年 / 月 / 日      /      /      /			
控 え 番 号	4. .... 税関	5. .... 場所	6. .... / ... / ... 日付 (年 / 月 / 日)	署名及びスタンプ
	4. その他の事項* .....			

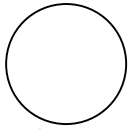
再 輸 入	1. 総合物品表の品目番号 ..... .....の物品で、 このカルネの輸出証書番号 ..... により一時輸出された物品は、再輸入された。*			6.  
	2. その他の事項* .....			
控 え 番 号	3. .... 税関	4. .... 場所	5. .... / ... / ... 日付 (年 / 月 / 日)	署名及びスタンプ
	3. その他の事項* .....			

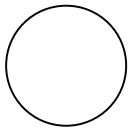
\*必要な場合に記入のこと。

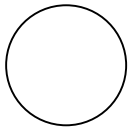
カルネからはずさないこと。

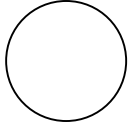
A.T.Aカルネ

カルネの番号

輸 入	1. 総合物品表の品目番号 .....			8.  
	.....の物品は、一時輸入された。			
	2. 物品の再輸出 / 税関への提示のための最終日*	年 / 月 / 日      /    /    /		
控え 番号	3. 整理番号*	5. その他の事項* .....		署名及びスタンプ
	5. .... 税関	6. .... 場所	7. .... / .... / .... 日付 (年 / 月 / 日)	

再 輸 出	1. 総合物品表の品目番号 .....			8.  
	.....の物品で、 このカルネの輸入証書番号 ..... により一時輸入された物品は、再輸出された。*			
	2. 提示されたが再輸出されなかった物品についてとられた措置* .....			
控え 番号	3. 提示されず、かつ、その後も再輸出の予定のない物品についてとられた措置* .....		署名及びスタンプ	
	4. 整理番号 .....	5. .... 税関		
6. .... 場所		7. .... / .... / .... 日付 (年 / 月 / 日)		

輸 入	1. 総合物品表の品目番号 .....			8.  
	.....の物品は、一時輸入された。			
	3. 物品の再輸出 / 税関への提示のための最終日*	年 / 月 / 日      /    /    /		
控え 番号	3. 整理番号*	6. その他の事項* .....		署名及びスタンプ
	5. .... 税関	6. .... 場所	7. .... / .... / .... 日付 (年 / 月 / 日)	

再 輸 出	1. 総合物品表の品目番号 .....			8.  
	.....の物品で、 このカルネの輸入証書番号 ..... により一時輸入された物品は、再輸出された。*			
	2. 提示されたが再輸出されなかった物品についてとられた措置* .....			
控え 番号	3. 提示されず、かつ、その後も再輸出の予定のない物品についてとられた措置* .....		署名及びスタンプ	
	4. 整理番号 .....	5. .... 税関		
6. .... 場所		7. .... / .... / .... 日付 (年 / 月 / 日)		

\*必要な場合に記入のこと。

カルネからはずさないこと。

一時輸入の行われる国 / 関税地域の税関が使用する。

A. T. Aカルネ

カルネの番号

保 税 運 送	保稅運送承認					
	1. 総合物品表の品目番号 ..... の物品は ..... 税関への保稅運送によって發送された。					
	2. 物品の再輸出 / 税関への提示のための最終日*					年 / 月 / 日 / / /
控 え 番 号	3. 整理番号* .....					
	4. .... 税関	5. .... 場所	6. .... 日付(年 / 月 / 日)		7. .... 署名及びスタンプ	
	仕向地稅関による責任解除証明 1. 上記1.の物品は、再輸出 / 提示された。*					
控 え 番 号	2. その他の事項* .....					
	3. .... 税関	4. .... 場所	5. .... 日付(年 / 月 / 日)		6. .... 署名及びスタンプ	
	仕向地稅関による責任解除証明 1. 上記1.の物品は、再輸出 / 提示された。*					
控 え 番 号	2. その他の事項* .....					
	3. .... 税関	4. .... 場所	5. .... 日付(年 / 月 / 日)		6. .... 署名及びスタンプ	
	仕向地稅関による責任解除証明 1. 上記1.の物品は、再輸出 / 提示された。*					

保 税 運 送	保稅運送承認					
	1. 総合物品表の品目番号 ..... の物品は ..... 税関への保稅運送によって發送された。					
	2. 物品の再輸出 / 税関への提示のための最終日*					年 / 月 / 日 / / /
控 え 番 号	3. 整理番号* .....					
	4. .... 税関	5. .... 場所	6. .... 日付(年 / 月 / 日)		7. .... 署名及びスタンプ	
	仕向地稅関による責任解除証明 1. 上記1.の物品は、再輸出 / 提示された。*					
控 え 番 号	2. その他の事項* .....					
	3. .... 税関	4. .... 場所	5. .... 日付(年 / 月 / 日)		6. .... 署名及びスタンプ	
	仕向地稅関による責任解除証明 1. 上記1.の物品は、再輸出 / 提示された。*					
控 え 番 号	2. その他の事項* .....					
	3. .... 税関	4. .... 場所	5. .... 日付(年 / 月 / 日)		6. .... 署名及びスタンプ	
	仕向地稅関による責任解除証明 1. 上記1.の物品は、再輸出 / 提示された。*					

保 税 運 送	保稅運送承認					
	1. 総合物品表の品目番号 ..... の物品は ..... 税関への保稅運送によって發送された。					
	2. 物品の再輸出 / 税関への提示のための最終日*					年 / 月 / 日 / / /
控 え 番 号	3. 整理番号* .....					
	4. .... 税関	5. .... 場所	6. .... 日付(年 / 月 / 日)		7. .... 署名及びスタンプ	
	仕向地稅関による責任解除証明 1. 上記1.の物品は、再輸出 / 提示された。*					
控 え 番 号	2. その他の事項* .....					
	3. .... 税関	4. .... 場所	5. .... 日付(年 / 月 / 日)		6. .... 署名及びスタンプ	
	仕向地稅関による責任解除証明 1. 上記1.の物品は、再輸出 / 提示された。*					
控 え 番 号	2. その他の事項* .....					
	3. .... 税関	4. .... 場所	5. .... 日付(年 / 月 / 日)		6. .... 署名及びスタンプ	
	仕向地稅関による責任解除証明 1. 上記1.の物品は、再輸出 / 提示された。*					

保 税 運 送	保稅運送承認					
	1. 総合物品表の品目番号 ..... の物品は ..... 税関への保稅運送によって發送された。					
	2. 物品の再輸出 / 税関への提示のための最終日*					年 / 月 / 日 / / /
控 え 番 号	3. 整理番号* .....					
	4. .... 税関	5. .... 場所	6. .... 日付(年 / 月 / 日)		7. .... 署名及びスタンプ	
	仕向地稅関による責任解除証明 1. 上記1.の物品は、再輸出 / 提示された。*					
控 え 番 号	2. その他の事項* .....					
	3. .... 税関	4. .... 場所	5. .... 日付(年 / 月 / 日)		6. .... 署名及びスタンプ	
	仕向地稅関による責任解除証明 1. 上記1.の物品は、再輸出 / 提示された。*					
控 え 番 号	2. その他の事項* .....					
	3. .... 税関	4. .... 場所	5. .... 日付(年 / 月 / 日)		6. .... 署名及びスタンプ	
	仕向地稅関による責任解除証明 1. 上記1.の物品は、再輸出 / 提示された。*					

\*必要な場合に記入のこと。

カルネからはざさないこと。

保稅運送の行われる国 / 關稅地域の税関が使用する。

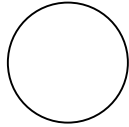
A. T. Aカルネ

輸 出	A. 名義人及び住所	発給団体記入欄 G. 輸出証書番号 ..... a) カルネの番号 <input style="width: 100px; height: 20px;" type="text"/>
	B. 使用者*	b) 発給団体
	C. 物品の用途	c) 有効期限 ..... / ..... / ..... 年 月 日 (当日を含む。)
D. 輸送手段*	E. 包装の詳細 (個数、種類、記号その他) *  F. 一時輸出申告  私は、正当に権限を与えられ、 a) 裏面の物品表に記載されている物品で、総合物品表の次の品目番号の物品を一時輸出することを申告します。  ..... ..... b) 税関が定める期間内に a) の物品を再輸入すること又は輸入国 / 輸入関税地域の法令に従い当該物品を規制することを約束します。  c) ここに記入した事項が真実かつ完全なものであることを確認します。	税関記入欄 H. 輸出通関 a) F. の申告に係る物品は、輸出された。 b) 再輸入免税のための最終日 ..... 年 / 月 / 日 c) この証書は、 ..... 税関へ送付すること。 * d) その他の事項*  ..... 税関  <div style="text-align: center; width: 50px; height: 50px; border: 1px solid black; border-radius: 50%; margin: 0 auto;"></div> ..... .....
E. 包装の詳細 (個数、種類、記号その他) *		..... 年 / 月 / 日
F. 一時輸出申告		..... 税関へ送付すること。 * d) その他の事項*  ..... 税関  <div style="text-align: center; width: 50px; height: 50px; border: 1px solid black; border-radius: 50%; margin: 0 auto;"></div> ..... .....
		場所 ..... 日付 (年 / 月 / 日) ..... / ..... / ..... 氏名 ..... 署名 × ..... ×

\*必要な場合に記入のこと。



A.T.Aカルネ

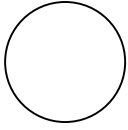
輸 入	A.名義人及び住所	発給団体記入欄 G.輸入証書番号 ..... a) カルネの番号 <input style="width: 100px; height: 20px;" type="text"/>
	B.使用者*	b) 発給団体
	C.物品の用途	c) 有効期限 ..... / ..... / ..... 年 月 日 (当日を含む。)
D.輸送手段*	税関記入欄 H.輸入通関 a) F.の申告に係る物品は、一時輸入された。 b) 再輸出 / 税関への提示のための最終日* ..... 年 / 月 / 日 c) 整理番号* ..... d) その他の事項* ..... 税関 <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">  </div>	
E.包装の詳細 (個数、種類、記号その他)*		
F.一時輸入申告  私は、正当に権限を与えられ、 a) 輸入国 / 輸入関税地域の法令に定める条件に従い、裏面の物品表に記載されている物品で、総合物品表の次の品目番号の物品を一時輸入することを申告します。 ..... ..... b) a)の物品は、次の場所における使用を予定していることを申告します。 ..... ..... c) 輸入国 / 輸入関税地域の法令を遵守すること及び税関が定める期間内に a)の物品を再輸出すること又は輸入国 / 輸入関税地域の法令に従い当該物品を規制することを約束します。		
d) ここに記入した事項が真実かつ完全なものであることを確認します。		
	..... 日付 (年 / 月 / 日) ..... / ..... / ..... 署名 ..... 署名 × ..... ×	

\*必要な場合に記入のこと。





A.T.Aカルネ

再 輸 出	A.名義人及び住所	発給団体記入欄 G.再輸出証書番号 ..... a) カルネの番号 <input style="width: 150px; height: 20px;" type="text"/>
	B.使用者*	b) 発給団体
	C.物品の用途	c) 有効期限 ..... / ..... / ..... 年 月 日 (当日を含む。)
D.輸送手段*		税関記入欄
E.包装の詳細 (個数、種類、記号その他)*		H.再輸出通関 a) F. a)の名義人の申告に係る物品は、再輸出された。* b) 提示されたが再輸出されなかった物品についてとられた措置* ..... c) 提示されず、かつ、その後も再輸出の予定のない物品についてとられた措置* ..... d) 整理番号* ..... e) この証書は、.....税関へ送付すること。* f) その他の事項* .....
F.再輸出申告	私は、正当に権限を与えられ、 * a) 裏面の物品表に記載されており、総合物品表の次の品目番号の物品で、 ..... このカルネの輸入証書番号 ..... により一時輸入されたものを再輸出することを申告します。 * b) 提示される次の品目番号の物品は、再輸出の予定のないことを申告します。 ..... * c) 提示されない次の品目番号の物品は、その後も再輸出の予定のないことを申告します。 ..... * d) 私は、この申告の裏づけとして、次の書類を提出します。 ..... * e) ここに記入した事項が真実かつ完全なものであることを確認します。	税関 <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> ..... 日付 (年 / 月 / 日)          署名及びスタンプ ..... 場所 ..... 日付 (年 / 月 / 日) ..... / ..... / ..... 氏名 ..... 署名 × ..... ×

\*必要な場合に記入のこと。



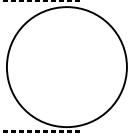
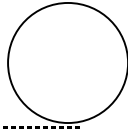
A.T.Aカルネ

再 輸 入	A.名義人及び住所	発給団体記入欄 G.再輸入証書番号 ..... a) カルネの番号 <input style="width: 150px; height: 20px;" type="text"/>
	B.使用者*	b) 発給団体
	C.物品の用途	c) 有効期限 ..... / ..... / ..... 年 月 日 (当日を含む。)
D.輸送手段*	税関記入欄 H.再輸入通関 a) F. a)及びb)の名義人の申告に係る物品は、再輸入された。 b) この証書は、 .....税関へ送付すること。* c) その他の事項*  税関  ..... 日付 (年/月/日)                      署名及びスタンプ  ..... 場所 ..... 日付 (年/月/日) ..... / ..... / ..... 氏名 ..... 署名 × ..... ×	
E.包装の詳細 (個数、種類、記号その他)*		
F.再輸入申告  私は、正当に権限を与えられ、 a) 裏面の物品表に記載されている物品で、総合物品表の次の品目番号の物品が、 ..... ..... 輸出証書番号 ..... により一時輸出されたことを申告します。 a) の物品についての再輸入免税を申請します。 b) 裏面の物品表の次の番号の物品を除くほか、a) の物品は、外国においていかなる加工も施されていないことを申告します。* ..... ..... c) 次の品目番号の物品は再輸入されていないことを申告します。* ..... .....		
d) ここに記入した事項が真実かつ完全なものであることを確認します。		

\*必要な場合に記入のこと。



A. T. Aカルネ

保 税 運 送	A. 名義人及び住所	発給団体記入欄 G. 保税運送証書番号 ..... a) カルネの番号 <input style="width: 150px; height: 20px;" type="text"/>
	B. 使用者*	b) 発給団体
	C. 物品の用途	c) 有効期限 ..... / ..... / ..... 年 月 日 (当日を含む。)
D. 輸送手段*		税関記入欄 H. 保税運送承認 a) F. の申告に係る物品につき、 ..... 税関への保税運送のため、承認が与えられた。 b) 再輸出 / 税関への提示のための最終日* 年 / 月 / 日 ..... / ..... / ..... c) 整理番号* ..... d) 施された税関の封印* ..... e) この証書は ..... 税関へ送付すること。* ..... 税関  ..... 日付 (年 / 月 / 日) 署名及びスタンプ
E. 包装の詳細 (個数、種類、記号その他)*		
F. 保税運送による発送申告	私は、正当に権限を与えられ、 a) 保税運送の行われる国 / 関税地域の法令に定める条件に従い、 ..... ..... 裏面の物品表に記載されている物品で、総物品表の次の品目番号の物品を発送することを申告します。 ..... ..... b) 保税運送の行われる国 / 関税地域の法令を遵守すること及び封印された状態 (封印がある場合) でこれらの物品をこのカルネとともに税関が定める期間内に仕向地税関に提示することを約束します。 ..... ..... c) ここに記入した事項が真実かつ完全なものであることを確認します。	仕向地税関による責任解除証明 f) F. の申告に係る物品は、再輸出 / 提示された。* g) その他の事項* ..... ..... 税関  ..... 日付 (年 / 月 / 日) 署名及びスタンプ ..... ..... 場所 ..... 日付 (年 / 月 / 日) ..... / ..... / ..... 氏名 ..... 署名 × ..... ×

\*必要な場合に記入のこと。



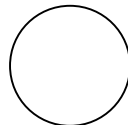
総合物品表続き用紙番号 .....

カルネの番号

A T A  カ ル ネ	品目番号	品名並びにもしあれば 記号及び番号	個数	重量又は数量	価額*	原産国**	税関記入欄 識別記号
	1	2	3	4	5	6	7
	小計						
合計又は小計							

発給団体の権限のある職員の署名及び発給団体のスタンプ

名義人の署名



.....

\* 別段の定めのない限り、カルネの発給国 / 発給関税地域におけるその通貨による商業的価額。

\*\*原産国が、カルネの発給国 / 発給関税地域と異なる場合の原産国名 (ISO 国名コードによる国名を表示のこと。)



A.T.Aカルネ

総合物品表

品目番号	品名並びにもしあれば 記号及び番号	個数	重量又は数量	価額*	原産国**	税関記入欄 識別記号
1	2	3	4	5	6	7
小計						
合計又は小計						

\* 別段の定めのない限り、カルネの発給国 / 発給関税地域におけるその通貨による商業的価額。

\*\*原産国が、カルネの発給国 / 発給関税地域と異なる場合の原産国名 ( ISO 国名コードによる国名を表示のこと。)

A.T.Aカルネ

総合物品表

証書 ..... 番号 ..... 総合物品表続き用紙番号 ..... カルネの番号

品目番号	品名並びにもしあれば 記号及び番号	個数	重量又は数量	価額*	原産国**	税関記入欄 識別記号
1	2	3	4	5	6	7
小計						
合計又は小計						

\* 別段の定めのない限り、カルネの発給国 / 発給関税地域におけるその通貨による商業的価額。

\*\*原産国が、カルネの発給国 / 発給関税地域と異なる場合の原産国名 (ISO 国名コードによる国名を表示のこと。)

A.T.Aカルネ

総合物品表

品目番号	品名並びにもしあれば 記号及び番号	個数	重量又は数量	価額*	原産国**	税関記入欄 識別記号
1	2	3	4	5	6	7
小計						
合計又は小計						

\* 別段の定めのない限り、カルネの発給国 / 発給関税地域におけるその通貨による商業的価額。

\*\*原産国が、カルネの発給国 / 発給関税地域と異なる場合の原産国名 (ISO 国名コードによる国名を表示のこと。)

A.T.Aカルネ

総合物品表

証書 ..... 番号 ..... 総合物品表続き用紙番号 ..... カルネの番号 <input style="width: 150px; height: 20px;" type="text"/>						
品目番号	品名並びにもしあれば 記号及び番号	個数	重量又は数量	価額*	原産国**	税関記入欄 識別記号
1	2	3	4	5	6	7
小計						
合計又は小計						

\* 別段の定めのない限り、カルネの発給国 / 発給関税地域におけるその通貨による商業的価額。

\*\*原産国が、カルネの発給国 / 発給関税地域と異なる場合の原産国名 (ISO 国名コードによる国名を表示のこと。)

A.T.Aカルネ

総合物品表

品目番号	品名並びにもしあれば 記号及び番号	個数	重量又は数量	価額*	原産国**	税関記入欄 識別記号
1	2	3	4	5	6	7
小計						
合計又は小計						

\* 別段の定めのない限り、カルネの発給国 / 発給関税地域におけるその通貨による商業的価額。

\*\*原産国が、カルネの発給国 / 発給関税地域と異なる場合の原産国名 ( ISO 国名コードによる国名を表示のこと。)

A.T.Aカルネ

総合物品表

証書 ..... 番号 ..... 総合物品表続き用紙番号 ..... カルネの番号 <input style="width: 150px; height: 20px;" type="text"/>						
品目番号	品名並びにもしあれば 記号及び番号	個数	重量又は数量	価額*	原産国**	税関記入欄 識別記号
1	2	3	4	5	6	7
小計						
合計又は小計						

\* 別段の定めのない限り、カルネの発給国 / 発給関税地域におけるその通貨による商業的価額。

\*\*原産国が、カルネの発給国 / 発給関税地域と異なる場合の原産国名 (ISO 国名コードによる国名を表示のこと。)

A.T.Aカルネ

総合物品表

品目番号	品名並びにもしあれば 記号及び番号	個数	重量又は数量	価額*	原産国**	税関記入欄 識別記号
1	2	3	4	5	6	7
小計						
合計又は小計						

\* 別段の定めのない限り、カルネの発給国 / 発給関税地域におけるその通貨による商業的価額。

\*\*原産国が、カルネの発給国 / 発給関税地域と異なる場合の原産国名 (ISO 国名コードによる国名を表示のこと。)

## 裏表紙の裏面

### A T Aカルネの使用上の注意書

1. カルネの対象となるすべての物品について、総合物品表の 1 から 6 までの欄に記入する。表紙の裏面の総合物品表の記入欄が足りない場合には、続き用紙を使用する。
2. 総合物品表の終わりの表示として、3 欄及び 5 欄の合計を表の末尾に数字及び文字で記入する。総合物品表（続き用紙）が二ページ以上となる場合には、使用した続き用紙の枚数を数字及び文字で表紙の G 欄に記載する。
3. 各品目について一の品目番号を付し、1 欄に記入する。二以上の別個の部分（予備部品及び附属品を含む。）から成る物品について、単一の品目番号を付することができる。この場合には、それぞれ別個の部分の名称、価額及び必要ときは重量を 2 欄に記入し、4 欄及び 5 欄には、重量及び価額の合計のみを記入する。
4. 証書の物品表を作成する際には、総合物品表における品目番号と同じ品目番号を用いる。
5. 税関の管理を容易にするため、各物品（その別個の部分を含む。）にその品目番号を明確に表示しておくことが望ましい。
6. 同一の品名を有する二以上の品目は、各品目に別個の品目番号を付することを条件として、一組にまとめることができる。一組にまとめられている品目が同一の価額又は重量を有しない場合には、それぞれの価額及び必要ときは重量を 2 欄に記入する。
7. 物品が展覧会用のものである場合には、輸入者は、その展覧会の名称及び開催場所並びにその主催者の氏名又は名称及び住所を輸入証書の C 欄に記入することが望ましい。
8. カルネは、読みやすく、かつ、消えないインクを用いて記入する。
9. カルネの対象となるすべての物品は、仕出国 / 仕出関税地域において検査され、記録されなければならない。このため、仕出国 / 仕出関税地域の税関にカルネとともに提出されなければならない。ただし、仕出国 / 仕出関税地域の税関関係法規がその検査について規定していない場合は、この限りではない。
10. カルネが輸入国 / 輸入関税地域の言語以外の言語で記入されている場合には、税関は、翻訳文を要求することができる。
11. 名義人は、有効期間の満了したカルネ又は再び使用する意図を有しないカルネを発給団体に返納しなければならない。
12. 数字の表示には、必ずアラビア数字を使用する。
13. 日付は、国際標準化機構（ISO）規格 8601 に従い、年、月、日の順で記入しなければならない。
14. 名義人は、青色の保税運送用紙を使用する場合には、物品の保税運送を開始する税関に対しカルネを提出する必要がある。その後保税運送の所定の期限内に特定された仕向国税関事務所に対しカルネを提出しなければならない。税関はその都度適切に保税運送証書及び控えにスタンプを押し署名しなければならない。



裏表紙の表面

世界商工会議所連盟（商業会議所国際局） / A T A 国際保証組織の会員である保証団体

発給商業会議所使用欄

この A T A カルネの使用者として、次の商工会議所の A T A 担当者からの助力を得る権利があります：

氏名：

住所：

電話番号：

Fax 番号：

電子メールアドレス：

使用後はこのカルネを上記に返却すること。